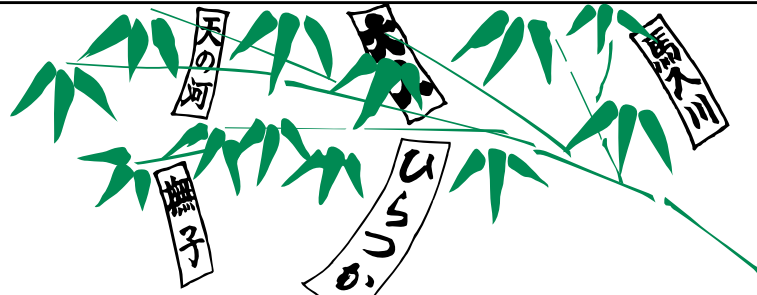




http://hiratsuka-rotary.jp



2014~2015年度
国際ロータリーテーマ
LIGHT UP ROTARY
「ロータリーに輝きを」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 鳥海 衡一 ●副会長 清水 孝一 ●幹事 白石 慎太郎 ●会報委員長 日坂 泰之 (2014~2015年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2988回例会 2015年3月12日 グランドホテル神奈中 週報第2988号

本日の卓話者ご紹介

平塚市消防本部
消防長 小林 節太郎 様

消防救急課消防担当
消防担当長 松尾 貞徳 様



卓話

東日本大震災に伴う緊急消防援助隊の活動について

平塚消防本部

もう皆さんご存知だとは思いますが 東日本大震災の概要をあげてみました。

発災日時：平成23年3月11日(金) 14時46分18秒
震源地：日本の三陸沖(牡鹿半島東南東約130km付近)の深さ約24km(暫定値)
太平洋プレートと北アメリカプレート境界域(日本海溝付近)における海溝型地震です。

マグニチュード：M9

このM9.0という地震の規模は、1923年(大正12年)の関東地震(関東大震災)のM7.9や1994年(平成6年)の北海道東方沖地震のM8.2を上回り日本観測史上最大級の規模です。

- 平成24年9月28日現在、死者18,131人、行方不明者2,829人
- 4月11日の時点で検視を終えた遺体は男性5,971人、女性7,036人

死因

水死 92.5% (12,143人)
圧死・損傷死 4.4% (578人)

火災による焼死 1.1% (148人)
死因不明 2% (266人)

- 平成27年3月9日現在
死者 19,225人
行方不明者 2,614人

緊急消防援助隊について

- 緊急消防援助隊とは、大規模災害発生時、全国の消防機関から被災地に派遣される部隊です。平成26年4月現在、全国で延べ4,694隊が登録しており、常時出動できる体制が取られています。
- 平塚市では、消火部隊・救助部隊、救急部隊・水難救助部隊等、7隊を登録しています。

神奈川県からは、26消防本部から50を超える部隊が宮城県仙台市に派遣されました。被災地へ向かう途中、東北自動車道路などは亀裂等が入り緊急的に道路公園にて補修し通行している状況でした。ちなみにこの段階では緊急車両のみ通行可能で一般車両は通行規制が入っている状態でした。仙台市内の市街地では、建物の倒壊などの大きな被害はあまり見受けられませんでした。

1日目-5時に出勤し、到着したのは、夕方の5時30分 宮城野消防署に隣接する神奈川県隊の野営地点である駐車場にテント設置。

2日目-ななきたがわ河川敷での検索活動です。神奈川県隊の野営地点から出場準備、朝4時に起床し、活動について会議を行った後、6時ごろに出勤します。河川は、3キロ上流まで津波の痕跡があり、がれきが建物ごと積み重なっている状況でした。再度の津波を警戒し、ライフジャケットを着用し退避方法等についても協議がされました。

3日目-活動を終了しました。この日の夜11時に交代の部隊が到着し、引継後の深夜0時に平塚市に向けて出発しました。朝の10時に平塚市に到着し市長に報告をしました。残念ながら神奈川県隊は、生存者を発見することはできませんでした。神奈川県隊で被災地の状況からPTSDなどの心の傷を受けたという報告はありませんが、若い隊員などは、救助できなかったストレスの方が大きく、心のケアも含め今後とも見守っていく必要があります。

●地震前に備えておくこと

- 一軒家では2階に寝る。

<出席報告>

本日 3月12日	会員数 61名	対象者 58名	出席者 43(42)名	出席率 72.88%			
前回回 2月26日	会員数 62名	対象者 58名	出席者 46(43)名	出席率 75.41%	MUP 3名	計 49名	修正率 80.33%

倒壊時には1階がつぶれやすい。

- 本棚などの重い家具は1階に移す。
2階が重いほど家屋は倒壊しやすい。
- 重い家具は固定する。
しっかり固定した家具の近くは、比較的安全である。

●揺れ始めたときにとる行動

- 頭を守る。
- 急いで外に出ない。
耐震基準を満たした建物では、中にいた方が安全である。
室内外とも割れたガラスが散乱する危険がある。
- 机が近くにある場合は、下に隠れる。
- 無理に火を消そうとしない。
台所は食器棚や鍋類など危険なものが多い。
火はほとんどの場合、自動で消える。

●津波から逃げる方法

- 今回津波が来なかった場所でも、今後津波が来る可能性が十分あると認識する。
- 自宅近くの高台や、高い鉄筋コンクリート造の建物の位置を調べる。
- 避難ルートを事前に確認しておく。
深夜真っ暗な中でも逃げられるように。
- 揺れが小さくても、津波警報が出た場合は必ず避難する。
- 震源が遠い地震は揺れは小さいが、津波の勢いは衰えない。
- 川に沿って逃げない。海の方角にも逃げない。
- 事前に、「家族が近くにいない場合、捜さずに自分だけ逃げる」と家族の間で約束しておく。

<委員会報告>

●新世代委員会 馬上 晋委員長

第42回平塚市緑化まつりが開催され、今年度も当クラブでは「巣箱づくり教室」を開催いたします。

日時：4/25(土) 9:00~17:00

集合：9:30/開店：10:00

会場：総合公園内 平塚のはらっぱ

*皆様のご協力を賜りたく、よろしくお申し込み申し上げます。

*お弁当をご用意いたしますのでご出欠は必ずご提出ください。

●職業奉仕委員会 鳥山優子委員長

企業訪問開催のご案内です。

日時：4/16(木) 例会

11:30~12:00 (通常事務連絡・お食事)

12:10 ホテル玄関よりバスにて出発

14:00~15:30 石橋財団視察

16:00~17:30 ブリジストン美術館 見学

18:00~20:00 シェ・イノで夕食後帰宅

21:30頃 平塚到着

会費：15,000 (次年度会費と一緒にご請求いたします)

*麻布の石橋家にて貴重な所蔵品なども特別に拝見させていただき、美術館では館長さんからご説明を伺える様お手配しました。夕食は美術館近くの正統派フランス料理店シェ・イノでいただきます。

*申し訳ございませんが人数に限りがございます。23名先着順になります。お申込みお待ちしております。

●親睦委員会 小野 学委員長

春の家族会開催のご案内です。

日時：5/14(木) 集合8:15

平塚駅北口・NTT前

会費：大人(会員・ご家族) 25,000円

(次年度会費と一緒にご請求いたします)

*銀座・歌舞伎座で観劇、夕食は麻布十番の東京さめき倶楽部にて香川県の郷土料理をお楽しみいただきます。

*演目は各テーブルに配布させていただきました。皆様是非ご参加ください。

◆故大塚健次会員への弔辞

3/7(土) ご葬儀にて。

弔 辞

故 大塚健次さんを偲び、つつしんで哀悼の辞を捧げます。

私と大塚さんは平塚ロータリークラブの同志として、永年にわたり心を開き、社会奉仕の理念に基づき共に活動して参りました。

大塚さんは昭和四五年に入会し、私の良き後輩として今日まで活躍していただきました。

平成四年には我がクラブの会長をつとめられ、私たちとともに常に先頭にたってクラブを導いてこられました。さらに、平成十一年には第8グループのガバナー補佐にも就任され、積極的にロータリー活動の手本をみせられました。

これまでの大塚さんのロータリー活動に残された業績や教養は我が平塚ロータリークラブに広く受け継がれるものと思われまます。

近年はお互いなかなか一緒に活動はできませんでしたが、五年前にともに花巻ロータリークラブに訪問した際に多くの後輩の若いメンバーとともに夜遅くまで飲み明かしたのが最後の思い出として今、よみがえります。

最後に、大塚さんの築いてきたロータリー活動の礎は、六〇周年を迎えようとする次の世代をしっかりと支えていることと思います。

生前のご活躍に、深い感謝と尊敬を捧げ、お別れの言葉とします。

平塚ロータリークラブ 小泉 芳郎

<メイクアップ>

3名

清水 裕・清水孝一・岩津雅晴 会員

<本日のスマイル>

20名

<ゲ ス ト>

2名

卓話者 小林節太郎様・松尾貞則様

<卓話・行事予定>

4月 2日(木) フリーアナウンサー 深山 計様

9日(木) 平塚警察署長 綿引直也様

16日(木) 企業訪問

(9日より変更となりました。)

23日(木) 入会記念卓話 米山俊二会員

30日(木) 休会(定款による)

<市内例会変更>

現在ございません。